（様式第12号）

番　　　号

令和○○年○○月○○日

広島県森林・山村多面的機能発揮対策

　地域協議会　　会長　〇〇　〇〇　　殿

○○保全の会

代表　○○　○○

○年度　里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金に係る採択申請書

　里山林活性化による多面的機能発揮対策実施要領（令和７年３月31日付け６林整森第266号林野庁長官通知）別紙のⅢの第４の４（１）に基づき、下記のとおり里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金の採択を申請する。

記

1. 活動組織名（法人の場合は末尾に法人番号を括弧書きで記載）

〇〇の森保全の会　活動組織の名称を記載

（法人番号：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 協定の対象となる森林の位置

対象森林の林小分班または地番を記載する。なお、対象森林は「里山林活性化による多面的機能発揮対策実施要領」（別紙）Ⅲの第1の（３）イ及びケの森林を対象とするが、当該森林が当該事業実施に対して規制がない森林であることを確認する。

広島県〇〇市○○町○○字○○

３．担当者名・電話番号（連絡がとれる担当者及び電話番号を記載）

〇〇　○○・090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

４．里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 交付単価等 | 森林面積等 | 交付金額 | 都道府県の支援額 | 市町村の支援額 | 計 |
| 活動推進費 | 38,000円/年 | － | 38,000円 | 円 | 12,667円 | 50,667円 |
| 地域活動型（森林資源活用） | 120,000円/ha116,000円/ha112,000円/ha | 1.0ha | 120,000円 | 円 | 40,000円 | 160,000円 |
| 地域活動型（竹林資源活用） | 332,000円/ha304,000円/ha276,000円/ha | 0.5ha | 166,000円 | 円 | 55,334円 | 221,334円 |
| 複業実践型 | 191,000円/ha176,000円/ha162,000円/ha | 1.0ha | 191,000円 | 円 | 63,667円 | 254,667円 |
|  | 安全衛生装備 | 定額 | 1.0ha | 50,000円 | 円 | 円 | 円 |
| 小　計 |  | 2.5ha | 565,000円 | 円 | 171,668円 | 736,668円 |
| 機能強化 | 800円/ｍ | 200ｍ | 160,000円 | 円 | 40,000円 | 200,000円 |
| 関係人口創出・維持 | 50,000円/年 | - | 50,000円 | 円 | 16,667円 | 66,667円 |
| 資機材等整備 | 1/2以内 | 800,000円 | 400,000円 | 円 | 円 | 400,000円 |
| 1/3以内 | 900,000円 | 300,000円 | 円 | 円 | 300,000円 |
| 計 | － | － | 1,475,000円 | 円 | 228,335円 | 1,703,335円 |
| 間伐等（除伐、枝打ちを含む。）の実施面積人工林だけでなく天然林や竹林についても入れること |  | 0.4ha |  |  |  |  |

（注１）機能強化は円/m、関係人口創出・維持は円/年を単位とする。

（注２）交付対象とする面積は0.1haを、延長は1mを下限とする。

（注３）地域活動型及び複業実践型の交付単価は、上段から活動１年目、活動２年目、活動３年目の単価とする。

（注４）資機材等整備の森林面積等欄は、金額を記載すること。なお、資機材等整備のうち林内作業車、薪割り機、薪ストーブ又は炭焼き小屋の購入金額若しくは関係人口創出・維持による活動で使用する移動式の簡易なトイレの賃借料は「1/3以内」とする。

（注５）都道府県の支援額、市町村の支援額及び計については、申請時に都道府県や市町村から予定額を聞いている場合等に記載すること。

**記載**

**※「交付金額」「市町支援額」欄は、国交付単価または交付率**

**及び市町目安額から算出した金額を記載**

**例：活動計画１年目の活動**

**地域活動型（竹林資源活用）0.4ha**

**１年目国交付単価332,000円×0.4ha=132,800円**

**注）市町支援額は、関係市町へ確認のこと。**

**該当する国交付単価を囲む**

**※記載例には活動計画１年目と**

**仮定して記載。**

**別紙「交付単価又は交付率」**

**参照。**

５．事業費

736,668+132,800+200,000+66,667+800,000+900,000=2,703,335円

（注）事業費は、活動推進費、地域活動型、複業実践型、機能強化、関係人口創出・維持、資機材等整備の購入額の合計額とする。

６．月別スケジュール　　**※2月下旬の実施状況報告書類提出に向けて、早めに取りかかること。**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10月 | 11月 | 12月 | １月 | ２月 | ３月 |
| 活動推進費 |  |  |  | 林況調査モニタリング調査安全講習会 |  |  |  |  | モニタリグ調査 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 地域活動型（森林資源活用） |  |  | 枯損木の除去 |  |  |  |  | 伐採作業 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 資源活用の取組 |  |  |  |  |  |  | 薪生産 |  |  |  |  |  |
| 地域活動型（竹林資源活用） |  |  |  |  |  |  |  | 侵入竹除去 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  | 資源活用の取組 |  |  |  |  |  |  |  | 作業委託（急峻地の伐採） |  |  |  |  |
| 複業実践型 |  |  |  |  |  | 間伐 |  | 竹炭の肥料利用 | 集積・運搬・搬出 |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 機能強化 |  |  |  |  |  | 作業道の作設 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 関係人口創出・維持 |  |  |  |  | 関係人口との活動内容の検討・調整 |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 資機材等整備 |  |  |  |  |  |  |  |  | 関係人口との森林保全管理活動 |  |  |  |
|  |  |  | 資機材○○、○○、○○の購入 |  |  |  |  |  |  |  |  |

７．安全講習等の名称及び内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 講習の名称 | 講習の内容 | 実施月 |
| チェーンソー安全講習会 | ○○森林組合から○○氏を講師に招き、会員全員参加でチェーンソーの安全な使用、手入れ方法などについて学ぶ。 | 9月 |
|  |  | 月 |

８．関係人口創出・維持の相手先及び活動内容

|  |
| --- |
| 【地域外関係者の相手先名】**相手先の事前了解の上、記載。10名以上の参加が必要。**氏名・住所・電話番号【活動内容】森林保全管理活動（竹林伐採） |

注）地域外関係者との現地確認や活動内容の調整を必ず行うこと。

９．資源活用の取組内容

|  |
| --- |
| 【活動内容】森林資源活用においては、森林内の大径木を自家用の薪として利用、竹林資源活用においては、タケノコの生産を行い、市場への出荷を目指す。 |

注）利用する資源の範囲及び収益の取扱は森林所有者と事前に協議するものとする。

＜施行注意＞

　　以下の資料を添付すること。

・活動計画書

・協定書の写し

・活動組織の規約の写し

・農林水産業・食品産業の作業安全のための規範（個別規範：林業）事業者向けチェックシート

・環境負荷低減のクロスコンプライアンスチェックシート

等を添付するものとする。

　　記載事項及び添付資料が既に提出している資料の内容と重複する場合には、その重複する部分については省略できることとし、省略するにあたっては、提出済の資料の名称その他資料の特定に必要な情報を記載の上、当該資料と同じ旨を記載することとする。